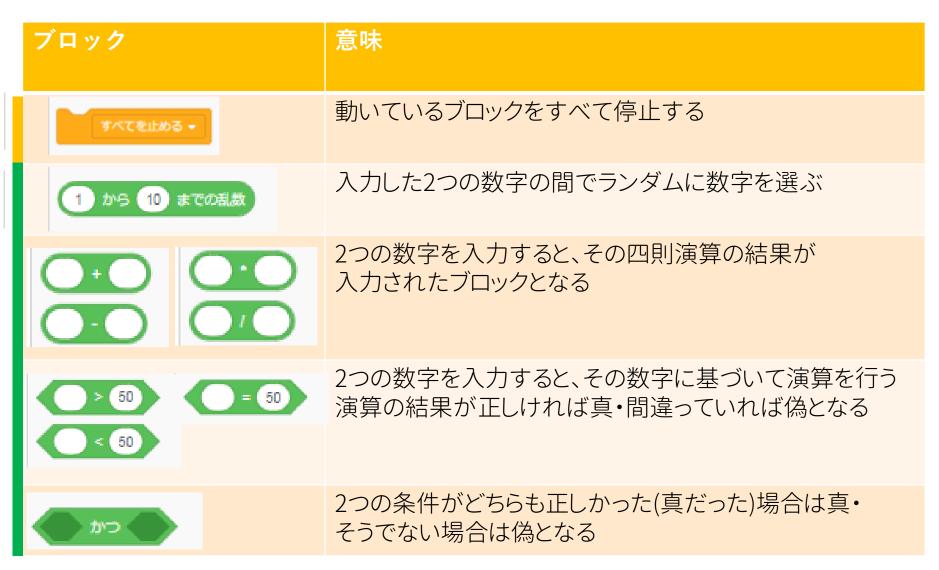
よく使うブロックとスマホ用ブロックの一覧

よく使うブロック



下に入っているブロックを動かす

よく使うブロック



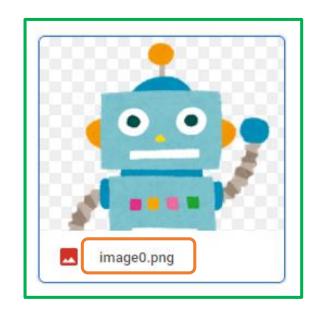
よく使うブロック

ブロック	意味
または	2つの条件のうち片方・または両方正しかった(真だった) 場合は真・そうでない場合は偽となる
ではない	入った条件の結果が正しかった(真だった)場合は真・ 正しくなかった(偽だった)場合は偽となる



スキンを○番にするブロックについて

使えるスキンの一覧は、 「講義資料フォルダ」の中にある 「画像フォルダ」の中にあります。 画像についている番号がスキンの番 号です。

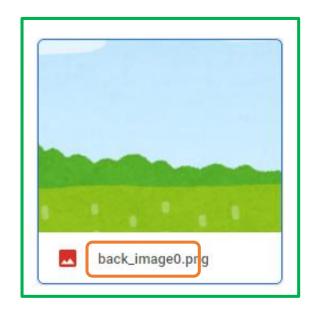


例:このスキンの番号は0番



背景を○番にするブロックについて

使える背景画像の一覧は、 「講義資料フォルダ」の中にある 「背景画像フォルダ」の中にあります。 画像についている番号が背景の 番号です。



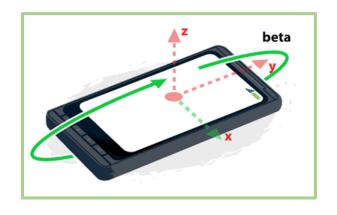
例:この背景の番号は0番



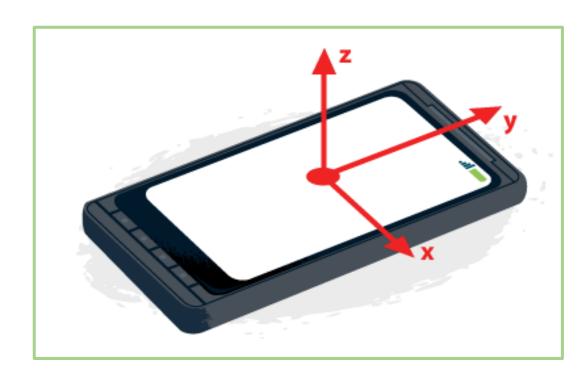
スマホのセンサについて



横方向の回転速度



縦方向の回転速度



スマホの座標

ブロック	意味
接続に成功した	スマホとの接続に成功していたら True、していなかったらfalseと表示する
□ IDを ○ にする	接続するスマホのIDを指定する 自分のスマホに表示されているIDを入力すること!
スキンを 0 番にする	オブジェクトの画像を変更する(0~36番まである) (画像の一覧は画像一覧フォルダをみること)
背景を 0 番にする	背景画像を変更する(0~12番まである) (背景画像の一覧は背景画像一覧フォルダを見ること)
大きさを 0 %ずつ変える	オブジェクトの大きさを指定された%分変更する 0%~150%の範囲で変更できる
大きさを 0 %にする	オブジェクトの大きさを指定された%分にする
右に 0 度回す	オブジェクトを指定された角度の分右に回転させる

ブロック	意味
左に 0 度回す	オブジェクトを指定された角度の分左に回転させる
x座標を 0 、y座標を 0 にする	オブジェクトのxとy座標を指定された位置に変更させる
y座標を 0 ずつ変える	オブジェクトのy座標を指定された位置分動かす
x座標を 0 にする	オブジェクトのx座標を指定された位置に変更させる
x座標を 0 ずつ変える	オブジェクトのx座標を指定された位置分動かす
x座標を 0 にする	オブジェクトのx座標を指定された位置に変更させる
こんにちは と表示する	吹き出しの文字を指定された文字に変更する 最大20文字まで表示できる

ブロック	意味
こんにちは とアラートを表示する	指定された文字のアラートが表示される 最大20文字まで表示できる
ボタンの文字を ボタン にする	ボタンの文字を指定された文字に変更する 最大8文字まで表示できる
オブジェクトが押された	オブジェクトを押したら真・押していなかったら偽となる
ボタンが押された	ボタンを押したら真・押していなかったら偽となる
縦にスワイプした	スマホの画面を縦にスワイプしたら真・していなかったら偽となる
横にスワイブした	スマホの画面を横にスワイプしたら真・ していなかったら偽となる
見せる	オブジェクトを画面に表示させる

ブロック	意味
かくす	オブジェクトを画面から見えなくする
全ての設定を元に戻す	スマホの設定や見た目を最初にスマホを開いたときの 状態に戻す
入力された文字	テキストボックスに入力されている文字
X座標 Y座標	オブジェクトのx座標とy座標
inate in the second sec	オブジェクトの角度
大きさ	オブジェクトの大きさ(%)
縦方向の回転角度	スマホの縦の回転角度

ブロック	意味
横方向の回転角度	スマホの横方向にかかっている回転角度
x方向の加速度	スマホのx軸方向にかかっている加速度
y方向の加速度	スマホのy軸方向にかかっている加速度
z方向の加速度	スマホのz軸方向にかかっている加速度
画面の高さ	スマホの画面の高さ
画面の幅	スマホの画面の幅